



平成30年5月31日現在
 【世帯数】 244 戸
 【人口】 男：347 名
 女：363 名
 合計：710 名
 発行日：平成30年06月21日
 発行：宮川まちづくり協議会

宮川まちづくり協議会 2期目に突入！！

5月24日に行われた総会は、参加者46名(委任状含む)で、H29年度事業・決算報告と、H30年度事業計画・予算説明・役員提案などの議案が、全て可決されました。



《平成30年度 役員紹介》

顧問(市議会議員)	垣本 正直
会長	澤田 康夫
副会長	谷川 治一
副会長(区長会)	杉村 佳昭
副会長(生活環境整備委員会)	森 誠

「好きな人が好きなことを！！」

「華の郷」
発売！



澤田 康夫 会長

昨年度は落選した総務省への助成金申請が今年度は通りました。これも、日ごろの皆さんの思いが通じたのだと思っています！今年度は、宮川小学校の閉校事業と美郷小学校の開校事業、宮川地区長期計画第2回改訂、そして助成金の申請事業と忙しい1年になりそうですが、好きな人が楽しんでやり、やった人が達成感を味わえるというのがまちづくりであり、それがかねてから目指してきた「宮川らしさ」だと思っています。

「ず〜っと永く住んでいると
あたりまえになっていて 良さが見えない。」

皆んなで協力し合い、さらに暮らしやすい
新たな取り組みが これから始まります。
ワクワク ドキドキ ワイワイ…
そんな中からの達成感や連帯感。
もっと もっと 住みやすい地域をめざして！
過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業、
“まほろばの里・若狭みやがわ創生” に取り組みます！

総務省への申請事業については、
次のページで詳しくチェック！

NEXT

垣本 正直 顧問



総務省 「過疎地域等集落ネットワーク圏形成 支援事業」交付決定!!

「まほろばの里・若狭みやがわ創生」 事業って、どんなもの？

次の4つの事業で楽しいまちづくりを!!

みなさんは、どの事業に興味がありますか？

① 歴史・伝統文化の継承と創造 事業

- 『わかさ宮川の歴史』の編纂や勉強会を通して宮川の歴史に触れ、宮川の語り部的人材を育てる。
- 虫送り太鼓など、伝統文化を継承する“みやがわ太鼓衆”を結成する。

② はなの里みやがわ観光拠点づくり 事業

- ひまわり畑などの取り組みと連携した隠れた散策ルートの整備、農業体験、空き家や古民家活用見学ツアーなど、田舎ならではの体験型観光の取り組みを進めて宮川を元気にし、交流人口増に結びつける。

③ 地場産業の振興と特産品づくり 事業

- 地元農産物のブランド化に向け、情報発信。
- 地元産鉱石（鳳足石）を使った陶芸教室など、新たに伝統工芸を生み出す。
- 地元特産品の販売所を作って観光消費を増やし、コミュニティビジネスを作る。

④ 安全・安心なまちづくり 事業

- 地域防災力の向上（防災マップの作製、防災勉強会の開催、避難所の設備拡充など）
- 宮川コミュニティカーを整備運営して、災害時の避難や巡回診療・各種行事への参加支援を行う。今後、あいあいバスの補完も検討。

一緒にまちづくりをしませんか？

まちづくり協議会では、「まほろばの里・若狭みやがわ創生」事業のお手伝いをしてくれる方を随時大募集しています。

上に挙げた①～④の予定事業のうち自分の興味のある分野に関わり、同じ思いをもつ仲間たちと、楽しみながら魅力ある宮川をつくり上げていく達成感を味わえます。

無理のない範囲で大丈夫です。いっしょに始めませんか？

☎お問い合わせ・お申し込みは
宮川公民館まで 57-1201





ほかに、宮川地区でこんなことがありました



各委員会も組織され、閉校へ向けてとうとう動き出しました。

宮川小学校閉校実行委員会



5月16日

宮川地区球技大会

6月10日

ソフトボールは、
新保・竹長
合同チームが
全勝（二勝）優勝！



宮川地区では最後の

宮川小学校 交通安全教室



5月17日

老人クラブの方が沿道で見守ってくれました。



決勝戦 新保 VS 大戸

ソフトバレー決勝戦は、
(21 - 18) (21 - 13)と
新保区が優勝！

通学路「花いっぱい運動」

5月19日



「わかさの恵」さんの
倉庫をお借りしました。

2019/05/19



早く
大きくなれよ～

2019/05/19

この日は朝からあいにくの雨模様…（；。；）。しかし、そんな天気も何のその！生活環境整備委員会のみなさんが、若狭東高校で育てられた花の苗を手際よくプランターに植え付けてくれました。苗が大きく育つまで、公民館長が水やりをしてくれています。

地域の方の

思いやりニヤ。



雨の中、当日ご参加いただきました皆さん、ありがとうございました。寂しいですが、今年度で宮川小学校が閉校になります（；_；）。子どもたちがランドセルを背負って通学する姿も今年が最後。「今年もきれいな花を咲かせます！頑張れ宮川っ子。」



森委員長、
お疲れ様でした。

苗は6月24日に市道沿いに並べる予定です

こども神輿

加茂・大戸区
新保区
本保区

5月27日



▶ 新保区では、25日に集落センターで老人クラブの方たちが神輿づくり。「ここは難しいし、お前してくれや〜。」「そうか、ほんならやったろか〜。」と、作業はワイワイと進んだそうです。年々麦藁の確保が難しくなってきたそう。地域の方の子どもたちへの思い、ありがたいです。

加茂・大戸区

新保区

本保区



小学生が
2人だけ!

宮川地区

敬

老

会

6月17日
於:宮川小学校

前日と当日の朝早くからの準備にお世話になった、

- ・区長会
- ・まちづくり協議会
- ・いずみの会
- ・ひまわりクラブ
- ・公民館運審委員
- ・区長代理
- ・清水さん・前野さん
- ・漆崎洸雅先生
- ・前野満雄さん
- ・谷川恵子さん
- その他の皆さん、

**ありがとう
ございました。**

さあ、「敬老会であんなに笑ったのは初めて!」「笑いあり、涙あり、本当に色々なプログラム構成で良かった。」と評判だったプログラムは、いったいどんなものだったかというところ!!

敬老会への「宮川小学校」としての参加は、今年度で最後。児童やその保護者たちはもちろんのこと、地区の方たちにとっても、ちょっと切なく特別な思いの含まれた敬老会でした。地区の方の感想の中にも、「今年は子ども達と一緒に『はびねす音頭』を踊れてよかった。」「子ども達と地区との繋がりが切れるのは寂しいし、子ども達の顔を見ていたいのので、何らかの形で来年度以降も敬老会に参加してくれたら…」という声がある。

この日は少し暑いくらいの敬老会日和。時折体育館の引き戸を開けると、そこから心地よい新緑の風が差し込んできました。

宮川地区敬老会は、区内の各種団体や個人の方々の協力によって、全て手作りされています。音響の準備や朝早くからの炊き出し、会場を飾るお花の提供、舞台用大花のアレンジメント、会場の準備・後始末など…本当に温かい。実際は色々大変かもしれないけれど、こうやって地区のために皆が力を合わせることは、間違いなく意味のあることだと思っています。



プログラム



「チェケマッチョ」

① 宮川保育園園児



「校歌／わたしたちの大切な場所」

② 宮川小学校児童



⑤ 小畑 泰伯さん

カラオケ「剣山」



④ 劇団にじいろ「黄門様が認知症になったら」



③ 宮川すこやかクラブ
+ 宮川小学校児童

「はびねす音頭」



⑥ 式典

▲ご来賓の皆様

⑫ 老人クラブ会長
高井正さん



出席者 84 名



▲区長会長 杉村佳昭さん



⑪ 宮川すこやかクラブ

総踊り
「これから音頭」



奥野ひかる
歌謡ショー!



今舞「江南の春」



⑧ 達矢賛次さん

カラオケ「湯島の白梅」



⑨ 重田志げ実さん

歌謡浪曲
「壺坂情話」

♪まだまだ人生
これからだ
すこやかに

涙



この本おススメ①

『自分も学校も好きになる！13のこころのおはなし』

作 平光雄 / 絵 楠美 マユラ、朝日新聞出版、2016

「どんな状況に置かれたどんな子でも、心の奥底に『成長したい』という欲求をもっている」、「世間では、道徳教育の必要性が叫ばれています。しかし、いくら道徳教育が大切だとしても、『伝えれば、伝わる』というものではありません。」

この本は、32年間小学校教師として多くの「問題を抱えた子」や「荒れた集団」と向き合ってきて、現在は社会教育家としてご活躍されている平光雄さんが、自身の教員生活の実践例の中で実際に効果のあったものを、簡単な文章と楠美さんの画力を使って、子どもたちが共感しやすいように仕上げたものです。

ありきたりな「説教」や「正論」では、価値観の多様化した現代においてなかなか子どもたちの心に届きません。この本では、「目玉おやじ」や「ウメボシマン」など、具体的な図や絵で子ども達に強いイメージを残します。読書嫌いな私の息子でも、面白いといってずっと読み終えていました。お子さんやお孫さんにぜひ。大人でもすぐく腑に落ちます。活字だけの著書も出ていますので、本屋さんか図書館へ足を運んでみてください。



お知らせ

7月の行事予定

- 01 (日) 野木川左岸草刈り
(08:00~、公民館集合)
- 05、19 (木) 小浜病院巡回診療日
- 08 (日) 育友会・老人クラブ奉仕作業
- 10 (火) すくすく広場
- 17 (火) いきいき 100 歳体操
- 29 (日) 宮川地区 社会奉仕日

7月の休館日

- 2日(月) 9日(月)、
- 15日(第3日曜)、16日(月・海の日)、
- 17日(火・振休)、
- 23日(月) 30日(月)

市長と語る夢トーク

7月17日(火) 宮川公民館・19:00~
どなたでも参加できます。
是非、お集まりください。

編集後記

ずっと前にメモした、「夢を手に入れたかどうかよりも、夢を追いかけるときに力がついてくる事実の方が、もっと素敵なことなんじゃないの。」という桃井かおりさんの言葉。「まちづくり」というのも、きっと、こういうことなんだろうな。

☆宮川地区のみなさん、今月号の「2ページ」にぜひ目を通してみてください。(Y)

